

幅広い科目の中から選んで学ぶ

総合学科

自分でつくろうよ、
夢をかなえる時間割



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

Q1 総合学科ってどんな学科？

高等学校には、国語、数学などの共通教科・科目を中心に学ぶ普通科と、工業、商業などに関する専門教科・科目を中心に学ぶ専門学科、そして、将来の進路を考え、共通教科・科目と専門教科・科目にわたる幅広い選択科目の中から自分で科目を選択し学ぶ「総合学科」があります。

国語・算数などの共通教科・科目中心

普通科

工業、商業などに関する専門教科・科目中心

専門学科

幅広い選択科目から自分で選択

第三の選択肢

総合学科

各自の個性を生かした主体的な学習・
自己の進路志望を深める学習を重視

Q2 総合学科の特色は？

① 将来を見つめ、自分の時間割をつくります。

総合学科にはさまざまな個性をもつ生徒が入学してきます。卒業後の進路希望もさまざまです。総合学科では、生徒が自分の個性を伸ばしたり、進路希望を実現したりすることができるように、国語や数学といった普通教科・科目をはじめ、情報や福祉などの専門教科・科目がバラエティ豊かに用意されています。そのような多種多様な教科・科目の中から生徒一人ひとりが学習内容を選択し、自分の時間割をつくります。その選択が自分の将来の夢や希望を大きくふくらませたり、自分の得意な分野を伸ばしたりすることにつながります。

② キャリアガイダンスが充実しています。

将来、何をやりたいのかを考え、一人ひとりが自分の時間割をつくる総合学科では、自己の個性を発見したり、将来の生き方や進路を考える学習や指導を大切にしています。そのため、夢の実現に向けて進むべき進路やそのために必要な科目選択について担任の先生と相談するキャリアガイダンスが充実しています。

③ キャリア教育を重視しています。

キャリア教育は「子ども・若者が、社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てる教育」を表します。

総合学科では、全ての生徒が原則として入学年次に履修する「産業社会と人間」が、キャリア教育の実践の中心的な役割を担っています。この学習を通じて、地域や産業界等との積極的な連携を図り、多様な他者との関わりの中で自分の将来の生き方や進路について考察し、興味・関心によって職業との関連を深めることができます。

また、実際に企業等で職業体験を行うインターンシップも多くの学校で取り入れています。



④ 自ら課題を見つけ、自ら解決を図ります。

学び方を学び、生涯にわたって学び続ける意欲をもつことができるように、自ら課題を見つけ、自分で調べたり、研究したりして、自分で答えを出す学習を重視しており、総合的な学習の時間において課題研究に積極的に取り組んでいます。

また、研究成果を発表する機会を設けていて、自分の考えを自分の言葉でわかりやすく他の人に伝えるという活動を通して表現力やコミュニケーション能力を育成することも重視しています。



⑤ 地域と連携した様々な取組をしています。

将来、社会において求められる人材となるためには、地域に目を向け、地域から学ぶとともに、自分が地域に対して何ができるかを考えながら自ら主体的に活動することが重要です。総合学科では地域の人々から教わったり、地域に貢献したりするような様々な活動が積極的に行われています。



Q3

総合学科のカリキュラムは？

カリキュラムの比較

普通科・専門学科	総合学科
〈共通必修履修科目〉 高校生であれば必ず学ぶ科目 ●国語総合、数学Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅰ など	
〈学校必修履修科目〉 各学校の判断で必ず学ぶこととしている科目 ●現代文A、数学Ⅱ、英語表現Ⅰ 現代社会、化学基礎 など	〈原則履修科目〉 総合学科の全ての生徒が原則として学ぶ科目 ●産業社会と人間 → Q4へ
〈選択科目〉 生徒の判断で選択して学ぶ科目	〈総合選択科目〉 総合学科で開設される多種多様な選択科目(共通教科・科目、専門教科・科目)の中で、生徒の科目選択の参考になるよう、体系性や専門性において関連する科目を科目群(系列)としてまとめて開設するもの。 ●絵画、マーケティング、子供の発達と保育 など
	〈自由選択科目〉 総合選択科目以外の選択科目



総合学科は
選択科目が
いっぱい!



系列って何?



系列とは

興味・関心や能力・適性、卒業後の進路希望に合わせて科目を選択する目安になるように、相互に関連の深い、いくつかの科目をまとめたグループ(科目群)を「系列」と呼んでいます。

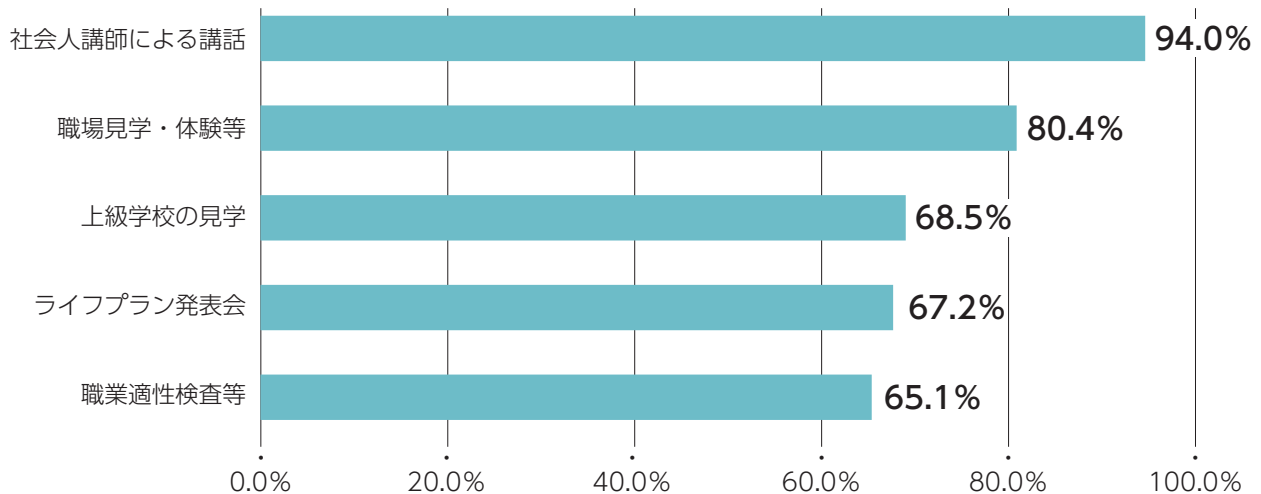
例 「情報系列」「生活福祉系列」「環境系列」

「国際文化系列」「芸術文化系列」 など → P6へ

Q4 「産業社会と人間」ってどんな科目？

「産業社会と人間」は、生徒一人ひとりが自分の将来就きたい職業や生き方について深く考えるとともに、その実現に向けた学習計画を立案することを指導・援助するための科目です。この科目では、学習が生徒主体のものとなるよう、地域の教育力を活用した体験活動や調査、研究、発表、討論といった課題探究的な学習を取り入れています。

■ 「産業社会と人間」の年間指導計画における活動



■ 「産業社会と人間」を学ぶ意義

自己の個性について理解を深め、伸ばそうとする意欲を持つことができる

働く意義を理解し将来の行き方や進路に目的を持つことができる

学ぶことの意義や目的を理解し、教科・科目の選択に役立てることができる目的を持つことができる

